



CHIBA  
UNIVERSITY

# 千葉大学

(千葉県)

授業や研修会等の日本人学生との共同学習や地域の現職教員と接する機会を通して、日本および各国の教育システムについての理解を深め、より広い教育交流を図ることができます。

## ◇大学紹介

### ○大学の概要

千葉大学は1949年創立の国立総合大学です。現在では11学部と17大学院のほか、多数の教育・研究センターを有しています。「つねに、より高きものをめざして」の理念のもとに、広い視野をもって何事にも誠実に取り組む人材の育成をめざしています。

教育学部は、約150年の長きにわたり、常に資質の高い教員の養成に取り組んできました。現在では、小学校、中学校、小中専門教科、英語教育、特別支援教育、乳幼児教育、養護教諭の7コースで、約1,600人の学部生が学んでいます。また、大学院教育学研究科には、高度教職実践専攻（教職大学院）と学校教育学専攻（修士課程）があります。このほか、教員養成開発センターや附属小学校・中学校・特別支援学校・幼稚園を有しています。

東京都心から約40分、成田国際空港から約45分と、アクセスも良好です。恵まれた研修環境にある大学です。

### ○国際交流の実績<留学生課修正予定>

- ・留学生数
  - 2024年5月1日現在：877名
  - 2023年5月1日現在：888名
  - 2022年5月1日現在：861名
- ・教員研修留学生受入実績
  - 2024年度実績：5名
  - 2023年度実績：6名
  - 2022年度実績：6名

## ◇教員研修コースの概要

おもに留学生を対象とした、日本語や日本文化を学ぶための授業を受講できます。また、留学生それぞれの関心やニーズに合わせて、教育学部の授業を受講することができます。多くの授業は日本語で実施され、学校教育に関する理論と実践の両面にわたる広範・多彩な内容を含みます。授業や研修会を通して、留学生と日本人学生との共同学習や、現職教員との意見交換ができる機会を持ち、日本および各国の教育システムについての理解を深めるとともに、より広い教育・研究交流が可能となるように努めています。プログラムの終了時には修了証を交付します。

- 受入定員 約8名
- 奨学金支給期間 2025年10月～2027年2月
- コースの修了要件

修了要件は、研修の総まとめとしての論文「ファイナル・レポート」の提出および口頭発表を、日本語または英語で行うことです。それに向けて、指導教員によって異なりますが、おおむね週当たり2時間程度以上の講義・演習・論文指導が行われています。

### ○研修コースの概要

#### ①日本語教育（6ヶ月）

千葉大学内にある千葉大学国際教育センターで日本語を学びます。その場合、プレースメントテストを行い、研修生の日本語能力に応じたクラスで学ぶこととなります。（週7コマ10時間以上）

日本事情（ジャパニーズ・スタディーズ）の授業も受けられます。

#### ②専門教育（11か月）

- ・原則として日本語で指導します。本人の希望と専門分野に合った指導教員の下で、専攻領域の授業やディスカッションを行います。
- ・指導教員などが開講する科目には、見学・地域交流等の参加型科目がある場合もあります。また、指導教員と相談のうえ学部開講科目に参加する場合もあり、各国の教育事情や国際理解教育の担い手としての知識を身につけられます。

#### ③その他 ・学校や教育施設の見学

## ◇修了生へのフォローアップ

SNS等を通じて、研修生同士あるいは研修生と日本人学生とのネットワークが構築されている。また、修了生への事後的な指導は、それぞれの指導教員が行っています。

## ◇宿舎

近隣の不動産会社等と連携して単身用民間アパート、またはシェアハウスをご紹介します。また、留学生の部屋探しをサポートする企業もご紹介しています。ハウジングについて詳しくは次のウェブページ (<https://www.chiba-u.ac.jp/international/isd/jp/housing/others.html>) をご参照ください。

○紹介物件の一例（2024年10月時点）

### ・費用

支払方法	クレジットカード決済、その他オンライン決済など。 ※不動産会社によっては、渡日前に宿舎費を請求する場合もあります。	
初期費用	9月日割家賃・共益費、10月家賃・共益費など	約70,000円
毎月の費用	当月家賃・共益費、前月光熱水費	約57,000円
退去後費用	退去月光熱水費	約10,000円

- ・設備・備品  
冷蔵庫、電子レンジ、ミニキッチン（電磁調理器、戸棚）、洗濯機、ユニットバス、冷暖房、Wi-Fi等  
※物件により、上記と一部異なります。

## ◇同伴家族について

千葉大学での研修に専念するため、原則として単身で渡日することを強く推奨します。

もし家族を同伴する場合、家族用の宿舎を見つけることは相当困難であり賃貸料も非常に割高になることを、ご承知おきください。

また、同伴者に必要な経費はすべて被採用者の負担となります。

## ◇問合わせ先

大学所在地 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

担当部署 教育学部教務係

連絡先TEL : 043-290-2514

FAX : 043-290-2504

E-mail: hai2514@office.chiba-u.jp

URL: [https://www.education.chiba-u.jp/home\\_e](https://www.education.chiba-u.jp/home_e)

<https://cie.chiba-u.ac.jp/en/education>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
13001	<a href="#">藤川 大祐教授</a>	daisuke.fujikawa@chiba-u.jp	教育学	メディアリテラシー教育、ディベート教育、数学教育等の教材や授業実践の開発	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1	日本語で講義の理解が可能であること。（タイ 1名、大韓民国 1名）
13002	<a href="#">梅田 克樹准教授</a>	umeda@faculty.chiba-u.jp	地理学	経済地理学、酪農地域研究、フードシステム論	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1	大学で当該分野を専攻した者。日本語または英語のコミュニケーションが可能なる者。
13003	<a href="#">松尾 七重教授</a>	matsuo@faculty.chiba-u.jp	数学教育	幼稚園・小学校算数、中学校・高等学校数学の教	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	大学で当該分野を専攻した者、日本語または英語で講義理解が可能なること。（フィリピン 1名、メキシコ 1名、韓国 1名）
13004	<a href="#">加藤 徹也教授</a>	tkato@faculty.chiba-u.jp	物理学、理科教育	物理実験教育、科学工作	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	英語または日本語のコミュニケーションが可能なる者。（ジンバブエ 1名、ブラジル 1名、インドネシア 1名）
13005	<a href="#">大島 童午助教</a>	ryugo.oshima@chiba-u.jp	理科教育	理科教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	理科教育に携わり、英語の読み書き能力がある者。（フィリピン 2名、シンガポール 1名、サモア 1名、マラウイ 1名、ミャンマー 1名、コスタリカ 1名）
13006	<a href="#">西垣 知佳子教授</a>	gaki@faculty.chiba-u.jp	英語教育	初等・中等教育における英語教育、語彙・文法指導、リスニング・スピーキング指導、コーパス・ICT利用の教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	英語でコミュニケーションができる人（タイ 3名、韓国 2名、アルゼンチン 1名、ラオス 2名、ガボン 1名、ベナン 1名、ブルキナファソ 1名、ルワンダ 1名）
13007	<a href="#">物井 尚子教授</a>	nmonoi@faculty.chiba-u.jp	英語教育	早期英語教育、第二言語習得、個人差要因研究（WTC、不安感、動機づけ）	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	英語教育に携わる者。（ブータン 1名、ヴァテマラ 1名、バングラデシュ 1名、ブラジル 1名、スリランカ 1名、マレーシア 1名）
13008	<a href="#">星野 由子准教授</a>	yhoshino@chiba-u.jp	英語教育	語彙、評価、リーディング、早期英語教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	英語教育に携わる者。（ブラジル 1名、エルサルバドル 1名）
13009	<a href="#">西野 明准教授</a>	nishino@faculty.chiba-u.jp	体育学	体育・スポーツ心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語	1	大学で当該分野を専攻した者。日本語で講義理解が可能なること。
13010	<a href="#">下永田 修二教授</a>	shimo@faculty.chiba-u.jp	スポーツ健康科学	水泳の指導法、スポーツバイオメカニクス、体カトレーニング	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	大学で当該分野を専攻した者。日本語で講義理解が可能なること。
13011	<a href="#">辻 耕治教授</a>	tsujikoji684@chiba-u.jp	遺伝資源科学、科学教育、技術教育、国際教育	植物遺伝資源の特性評価、農業教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	農業教育または国際教育に関わる者。日本語または英語で講義の理解が可能なること。
13012	<a href="#">野村 純教授</a>	junn@faculty.chiba-u.jp	分子生物学、細胞生物学、科学教育	タンパク質解析、遺伝子解析、細胞機能・形質解析、科学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	生物系の教育に関わる者。（ナイジェリア 1名）
13013	<a href="#">中山 節子准教授</a>	nakayase@faculty.chiba-u.jp	家庭科教育	初等・中等教育における家庭科教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員 <input type="checkbox"/> その他（ ）	日本語または英語	1	日本語または英語で講義理解が可能なること。

※「研修の対象者」は該当する方（両方に該当する場合は両方）に☑を付けてください。